

報道関係者各位

2016年11月8日
NPO法人 世界遺産アカデミー

岐阜県・中京高等学校が、 世界遺産検定 文部科学大臣賞を2年連続受賞 —11月19日（土）東京都内で表彰式—

NPO法人 世界遺産アカデミー（所在地：東京都千代田区）が主催する第24回世界遺産検定（2016年7月実施）において、団体受検で合格率100%という優秀な成果を収めた中京高等学校（岐阜県瑞浪市）に、文部科学大臣賞が授与されます。同校の受賞は昨年に続き2年連続です。

中京高等学校では、2013年より世界遺産検定の団体受検に取り組んでいます。2015年12月開催の第22回検定では、3級に70名中68名が合格し（合格率97.1%）文部科学大臣賞を受賞しました。さらに2016年7月に開催した第24回検定では、4級を受検した75名全員が合格し、2年続けての文部科学大臣賞受賞が決定しました。表彰式は11月19日（土）に東京都千代田区で開催されます。

当日は表彰式に先立ち、中京高等学校の社会科教科主任・宮島あゆみ先生より、世界遺産検定の授業導入事例について講演いただきます。文部科学大臣賞受賞と合わせてぜひ貴媒体にてご紹介ください。表彰式の写真・コメント提供も承ります。ご入用の際はお問い合わせください。

<世界遺産検定 表彰式（兼 10周年記念交流会）>

日 時：2016年11月19日（土）13:30～16:00（事例報告・表彰式）
会 場：TKPガーデンシティ竹橋 東京都千代田区一ツ橋 1-2-2
住友商事竹橋ビル 10階

※本表彰式は「世界遺産検定 10周年記念交流会」のプログラム内にて開催します。

世界遺産検定マイスターの先生のもと、見事全員が合格！

中京高等学校で世界遺産検定を取り入れたのは社会科の宮島あゆみ先生。ご自身も2014年に最上級の「マイスター」を取得されました。世界遺産を切り口に、世界史へ興味関心を持ってもらおうと1年生の3クラスの『世界史A』の授業に検定を取り入れています。

宮島先生は、検定の合格だけでなく世界に向けた広い視野の養成を目指し、「世界遺産検定のテキストの内容を、定期試験や小テストでも扱って、知識の定着を図っています」と語ります。「世界遺産検定に取り組むことで、世界の歴史や文化、自然に触れ、国際情勢に目を向けてもらえたら」という先生の思いに、生徒たちは全員合格という結果で応えました。



中京高等学校の文部科学大臣賞受賞は2年連続2回目（写真は昨年授与の様子）

■ 11月19日（土）世界遺産検定 10周年記念交流会

- 【第一部 13:30～14:30】 世界遺産アカデミー理事 吉村作治 氏による講演会 『世界遺産のいまを語る』
 14:30～15:00 大東文化大学ならびに中京高等学校による 『世界遺産検定導入事例報告』
- 【第二部 15:00～16:00】 文部科学大臣賞ならびに成績優秀者の個人賞、団体賞の表彰式
- 【第三部 16:00～17:30】 交流会・懇親会

■ 世界遺産検定とは

世界遺産検定は、人類共通の財産・宝物である世界遺産についての知識・理解を深め、学んだ内容を社会へ還元することを目指した検定です。世界遺産への理解・習熟度を基礎から専門分野にいたるまで、幅広く総合的に測ることができます。2006年にスタートして以来、約12万人が受検し、7万人以上が認定されています。

受検料の一部は、ユネスコ「世界遺産基金」に寄付され、世界遺産の保護や保全等に活かされます。

世界遺産検定 概要	
主催	NPO 法人 世界遺産アカデミー
共催	株式会社マイナビ
後援	文部科学省、(社)日本旅行業協会、(社)全国旅行業協会、日本国際観光学会、ANTOR-Japan(駐日外国政府観光局協議会)
実施回	年4回(3月、7月、9月、12月)
開催都市	7月、12月:全国20カ所以上で開催 3月、9月:首都圏、大阪、名古屋、福岡などで開催
受検級	マイスター、1級、2級、3級、4級 (マイスターと1級は7月と12月のみ実施)
解答形式	マークシート(マイスターのみ論述)
公式HP	http://www.sekaken.jp/

<世界遺産検定 実施風景>



この件に関するお問合せ・配信元

世界遺産検定事務局(NPO 法人 世界遺産アカデミー内)
 広報担当 小俣 雄風太(おまた ゆうた)

TEL: 03-6267-4158 E-mail: sekaken@wha.or.jp

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル9F